



Tシャツを披露する今若さん(右)と吉田さん(左)

Tシャツで湖陵の魅力発信!

湖陵地域の魅力をもっと知ってもらおうと、湖陵中学校生徒と湖陵町地域協議会がPR用Tシャツを作製し、3月10日、同協議会の山根貞守会長と中学校から代表し、デザインが採用された今若彩芽さんと前生徒会長の吉田さらさん(ふたりとも当時中学3年)が市役所を訪れ披露しました。地元神西湖産のしじみと西浜いもがかわいらしく描かれており、今若さんと吉田さんは、Tシャツ作製が実現できた喜びとともに「後輩たちに学校・地域活動で着てもらいたい。」との願いを長岡市長に話しました。

出雲大社で献麺式～出雲そば・三輪そうめん・讃岐うどん～

3月12日、出雲市と友好都市である奈良県桜井市、香川県琴平町とが、全国ブランドであるそれぞれの麺を生かした交流を深め、食文化を通して全国に情報発信していくことを目的として3市町の首長をはじめとする関係者が出雲大社に参拝しました。3市町の観光協会の主催により、桜井市の三輪そうめん、琴平町の讃岐うどん、出雲そばの3麺を一緒に献納する「三麺献麺式」が執り行われ、続いて出雲大社の勢溜において三つの麺が入った200袋が参拝者らに配られました。

三麺交流を行った桜井市の松井市長、出雲市の長岡市長、琴平町の小野町長(左から)



「出雲の産業」紹介Webサイト 「出雲人-IZUMOZINE-」 を開設しました。



ヒトが創り出す
出雲のモノ・コト



出雲で働く(活躍する)人「出雲-IZUMOZINE-」に着目し、その視点から出雲の産業を紹介するサイトを立ち上げました。このサイトを通じて、皆さんに出雲にある豊富な産業資源を知っていただきたいと思っています。ぜひご覧ください。

「出雲人-IZUMOZINE-」
Webサイト <http://izumozine.jp>

おたずね/産業振興課 ☎21-6549

窓ガラスのない開放感あふれる
トロッコ列車「奥出雲おろち号」。
車内からは季節ごとに移り変わる
奥出雲の美しい自然を体で感じることが
できます。
今年は木次線開業100周年。
親子活動や遠足など、さまざまな機会
にご利用ください。



奥出雲
おろち号

トロッコ列車 シーズン開幕!



4月2日出発式



4月から11月中旬までの毎週金・土・日曜日と祝日(ゴールデンウィークや夏休み、秋の行楽・紅葉シーズンはほぼ毎日)にJR木次駅から運行します。日曜日や祝日には、始発のみ出雲市駅から延長運行します。

※切符は「みどりの窓口」でお買い求めください。(要予約)

運行カレンダー・時刻表は、「出雲の国・斐伊川サミット」ホームページをご覧ください。

<http://www.hiikawa-summit.info> または

出雲の国・斐伊川サミット

斐伊川・神戸川流域の2市2町(出雲市、雲南市、奥出雲町、飯南町)で構成し、トロッコ列車を生かした広域観光や文化交流などに取り組んでいます。

おたずね/出雲の国・斐伊川サミット事務局(政策企画課内) ☎21-6612



旧大社駅の線路跡を歩く参加者

JR旧大社線ウォーク開催

3月19日、26年前に廃線となったJR大社線の鉄道跡、約8kmをたどるウォーキングイベントが開催されました。応募者多数につき、抽選で選ばれた約100人の参加者がJR出雲市駅からスタートし、今も残る出雲高松駅跡、荒茅駅跡や、踏切や信号跡の説明を聞きながら、ゴールの旧大社駅まで散策しました。各駅跡では出雲にまつわるスイーツの振る舞いがあり、市内外からの参加者をもてなしていました。

「奇跡の一本松二世松」が出雲大社に記念植樹

東日本大震災の大津波に耐えて7万本の内唯一残り、復興への希望の象徴となった岩手県陸前高田市の「奇跡の一本松」。この枝を接ぎ木し育てた「二世松」の苗木が3月19日に、出雲大社に奉納され、千家宮司や長岡市長らが参加して記念植樹式が行われました。

これは、全国各地の海岸松林の再生を支援する「白砂青松再生の会」の取り組みがご縁となり、同会の10周年記念大会が出雲市で開催されるのを機に、犠牲者の冥福を祈り、出雲大社の松の参道に植樹されたものです。漫画家の故やなせたかしさんにより「ケナゲ」と命名されたこの松は、当日披露された解説板とともに、震災の教訓を広く後世に伝えてくれることでしょう。



「ケナゲ」を見つめる関係者



在校生38人で「ふるさと」を合唱

140年余の歴史に幕 佐香小学校閉校

3月27日、坂浦町にある佐香小学校で閉校式が行われ、平成27年度の卒業生を含む児童38人と教職員、関係者ら約280人が出席し、140年余の歴史に幕が降ろされました。

佐香小学校の歴史は、1874年4月に小伊津小学校の創設に始まり、同年7月の坂浦小学校、1877年12月の三浦小学校の創設後、1905年4月には3校が合併し、現在校舎がある場所に新築開校しました。これまでに、5,092人の方が卒業しています。

閉校式では、児童代表が「大切な学び舎が地域から無くなるのはさびしいですが、思い出を胸に私たちはこれからも佐香で生きていきます。ありがとう、さようなら、佐香小学校」とあいさつしました。

佐香小学校の在校生は、4月から、さくら小学校の児童として学校生活を始めています。

出雲の春はひなめぐり in 中心商店街が開催されました



高瀬川での流しびな

4月2日・3日、出雲市中心商店街周辺にて、今年で11回目となる「出雲の春はひなめぐり in 中心商店街」が開催されました。商店街でのひな人形の展示やお茶席、高瀬川での流しびななど趣向をこらしたイベントが催され、子どもから年配の方まで、出雲の春を感じながらまち歩きを楽しみました。

また、地元NPO法人が新たに製作された神話のオブジェの除幕式もあわせて行われました。出雲市駅前のにぎわいづくりや、観光客へのおもてなしにも役立つものと期待されます。



神話のオブジェ
「八束水臣津野命の国引き」
つかみずおみづぬのみこと

| | 人口 | 前月比 |
|------|----------|--------|
| 人口推移 | 174,957人 | (-138) |
| 男性 | 84,707人 | (-99) |
| 女性 | 90,250人 | (-39) |
| 世帯数 | 63,231世帯 | (+206) |

[平成28年3月31日現在]

5月の市税・保険料の納期限

固定資産税・都市計画税(第1期)、軽自動車税の納期限は

5月31日(火)です。 期限までに忘れずに納めましょう。